

第 136 回 関西実験動物研究会
プログラム・講演要旨集

平成 29 年 12 月 1 日（金）

10:00～20:00

研究会：京都大学 楽友会館

懇親会：聖護院御殿荘

〈参加者の方へ〉

1. 受付で名札（参加証）を受取り、会期中は必ず着用して下さい。
2. 非会員の方は、受付で参加費 2,000 円を納入して下さい。（学生は無料）
3. 質問、討論される方は所属と氏名を述べてから発言して下さい。

〈演者の方へ〉

1. 講演時間は、発表 10 分、質疑応答 2 分、合計 12 分とします。
2. 発表は全て液晶プロジェクターを用いて行います。午前中発表の方は午前 9 時 15 分～午前 9 時 45 までに、午後発表の方は午後 12 時 15 分～午後 12 時 45 分までにデーター収集担当者へデーターをお渡し下さい。なお、発表用パソコンの OS は Windows 7 を使用いたしますので、ご注意下さい。
3. スライド試写は講演開始 30 分前までに、スライド受付にて行います。

〈座長の方へ〉

持ち時間の中で司会進行して下さい。

〈懇親会のご案内〉

懇親会（要予約）を下記のごとく開催いたします。

受付にて懇親会参加費 6,000 円をお支払い下さい。

研究会当日のお申込はお受け出来ません（事前受付 11 月 24 日迄）。

場所：聖護院御殿荘

京都市左京区聖護院中町 15

URL： <http://www.gotenso.com> TEL：075-771-4151

日時：平成 29 年 12 月 1 日（金）18:00～20:00

〈問い合わせ先〉

関西実験動物研究会事務局

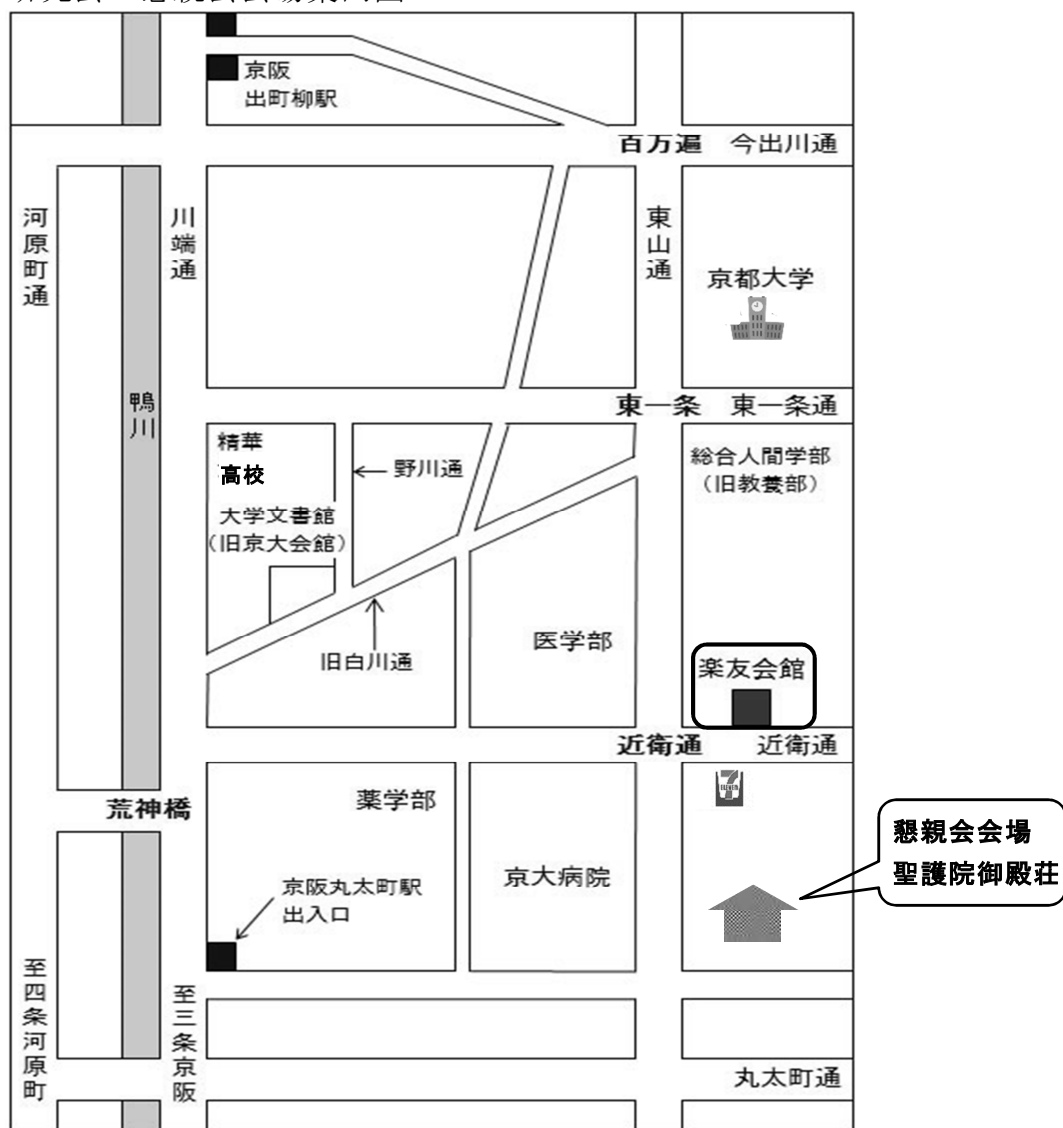
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 5 3

京都大学ウイルス・再生医科学研究所 統合生体プロセス分野内

TEL：075-751-4860 FAX：075-751-4862

E-mail： kansaijim@infront.kyoto-u.ac.jp

研究会・懇親会会場案内図



市バス 「近衛通 (このえどおり)」下車 徒歩すぐ

・JR「京都駅」から

市バス D2 乗り場、206 系統「東山通北大路バスターミナルゆき」乗車時間約 30 分

・阪急「河原町駅」、京阪「四条駅」から

市バス 201 系統、「祇園・百万遍ゆき」、乗車時間約 20 分

市バス 31 系統、「東山通 高野・岩倉ゆき」、乗車時間約 20 分

・東山三条から

市バス 201 系統「百万遍・千本今出川ゆき」、乗車時間約 10 分

市バス 206 系統「高野 北大路バスターミナルゆき」、乗車時間約 10 分

第 136 回 関西実験動物研究会プログラム

平成 29 年 12 月 1 日（金）10:00～17:00

京都大学 楽友会館

〈会員の研究発表〉

10:00～10:48

座長：浅野雅秀（京大院・医・動物実験施設）

1. マウスの垂系統差が生殖腺に及ぼす影響の遺伝学的研究
○三浦由佳，山本 杏，川西航平，長谷川千夏，横山俊史，星 信彦
(神大院・農・動物分子形態学)
2. マウス精子成熟における遺伝的背景の影響について
○渡邊仁美、竹田理恵、廣田圭司、近藤 玄
(京大・ウイルス・再生研・統合生体プロセス)
3. CRISPR/Cas9 を利用した遺伝子編集マウス作製実績
○宮地 均¹、北野さつき¹、伊藤克彦²、生田宏一¹
(¹京大・ウイルス・再生研・²京大・院・医学研究科)
4. エレクトロポレーションと凍結胚を用いたゲノム編集マウスの作出
○外野善弘¹、小谷祐子¹、山内祐子¹、國廣弥生¹、吉見一人^{1・2}、真下知士^{1・2}
(阪大院・医・¹附属動物実験施設、²共同研・ゲノム編集センター)

10:48～11:24

座長：庫本高志（京大院・医・動物実験施設）

5. 骨格形成におけるヒストン H3 リジン 27 (K27) 脱メチル化酵素の機能
○成瀬智恵¹，柴田進和²，田村 勝³，若菜茂晴³，伊川正人⁴，浅野雅秀¹
(¹京大院・医・動物実験施設、²金沢大・学際セ・遺伝子改変動物、³理研 BRC・マウス表現型解析開発チーム、⁴阪大・微研・遺伝情報実験センター)

6. ラクトシルセラミド合成に関わるガラクトース転移酵素群欠損マウスの中樞神経系の組織学的解析

○吉原 亨¹・八田稔久²・佐武寛之³・杉原一司¹・沖野 望⁴・伊藤 信⁴・古川鋼一⁵・浅野雅秀¹

(¹京大院・医・動物実験施設、²金沢医科大学分子細胞形態科学、³金沢大学学祭科学実験センター、⁴九州大学農学研究院、⁵中部大学生命健康科学部)

7. 癌型 *K-ras*・*p53*^{-/-}多形型横紋筋肉腫 (pRMS) 細胞株の樹立

○齋藤 浩充、鈴木 昇 (三重大・地域イノベーション推進機構・先端科学研究支援センター・動物機能ゲノミクス)

11:24～12:00

座長：久保 薫 (奈良医大・動物実験施設)

8. 抗生剤投与による *Pasteurella pneumotropica* の除染

○坂本 匠、谷川亜里紗、水野洋子、安藤理恵子、小谷祐子、金子司郎、鍵山壮一朗、田島 優
(阪大・医・附属動物実験施設)

9. 肥満糖尿病における膵島機能障害の機序

—ZFDM ラットを用いた検討—

○横井伯英^{1,2}、速水智英^{1,2,3}、本田洸平¹、マヒラ アシム¹、川畑綾子¹、日高志保美¹、星野貴一⁴、星野雅行⁴、清野 進^{1,2}

(¹神戸大院・医・分子代謝医学、²関西電力医学研究所、³愛知医科大・糖尿病内科、⁴星野試験動物飼育所)

10. WHHLMI ウサギにおける冠動脈病変の進行に関わる血漿マーカー

○塩見雅志¹、竹田浩章²、入野康宏³、山田悟士¹、国吉信恵¹、ユウ イン¹、小池智也¹、和泉自泰²、篠原正和⁴、馬場健史²、石田 達郎⁵

(¹神戸大・医・動物実験施設、²九州大・生体防御医学研・トランスオミクス医学研究センター、³神戸大・医・立証検査医学分野、⁴神戸大・医・疫学分野、⁵神戸大・医・循環器内科学分野)

12:00～13:00 昼食

13:00～13:36

座長：真下知士（阪大・医・附属動物実験施設）

11. Phf24-K0ラットにおける遺伝子発現プロファイル

－Noda Epileptic Ratの原因遺伝子座領域を標的にして－

○芹川忠夫^{1, 2}、國澤直史²、Higor Alves Iha²、金星匡人²、
清水佐紀²、庫本高志³、金子武人⁴、山本 卓⁵、真下知士⁶、
笹 征史^{1, 7}、大野行弘²

（¹京都疾患モデル研、²大阪薬科大、³京大、⁴岩手大、⁵広島大、
⁶大阪大、⁷渚クリニック）

12. カナバン病モデル *Aspa* ノックアウトラットの病態解析

○星合里香¹、井澤武史¹、山手丈至¹、西谷あい²、田中美有²、庫
本高志²、桑村 充¹

（¹大阪府立大・獣医病理学教室、²京大院・動物実験施設）

13. 遺伝性ミエリン変性モデル VF ラットの病態および原因遺伝子
Dopey1 の機能解析

○安井 彩¹、田中美有²、竹中重雄³、井澤武史¹、山手丈至¹、
桑村 充¹

（¹大阪府立大・獣医病理学教室、²京大院・動物実験施設、³大阪
府立大・栄養療法学）

13:36～14:00

座長：坪田裕司（大阪河崎リハビリテーション大学・リハビリテーション学部）

14. SK2 チャネル遺伝子にミスセンス変異を持つ振戦ラット

○庫本高志¹、横江繭子¹、国澤直史²、大橋佳奈³、三宅崇仁³、樋
口裕城¹、吉見一人⁴、真下知二⁴、田中美有^{1, 5}、桑村 充⁵、金子
周二³、清水佐紀²、芹川忠夫^{1, 2}、大野行弘²

（¹京大院・医・動物実験施設、²大薬大・薬品作用、³京大院・薬、
⁴阪大院・医・動物実験施設、⁵大府大・獣医病理）

15. *Hcn1* ノックアウトラットの運動機能の評価

○西谷あい¹、吉原 亨¹、吉田裕作²、鈴木登志郎²、佐久間哲史³、
山本 卓³、浅野雅秀¹、庫本高志¹

（¹京都大・医・附属動物実験施設、²日本エスエルシー、³広島大・
院・理科学研究科）

〈特別発言〉

14:00～14:10

座長：近藤 玄（京大・ウイルス・再生研・統合生体プロセス）

Ten years' experiences of IACUC in SNUH

LEE, Kook Hyun (李 國賢) (韓国ソウル大学病院・九州大学病院)

〈トピックス〉

14:10～14:50

座長：喜多正和（京都府医大院・医・実験動物センター）

実験動物飼養保管基準解説書の概要

八神健一（筑波大・医学医療系）

14:50～15:00

休憩

〈特別講演-1〉

15:00～16:00

座長：中井伸子

感染症研究の過去、現在、未来

喜多正和（京都府医大院・医・実験動物センター）

〈特別講演-2〉

16:00～17:00

座長：近藤 玄（京大・ウイルス・再生研・統合生体プロセス）

ゲノム編集技術の進展をキャッチアップ？

竹田潤二（阪大・医学系研究科・ゲノム生物学）